

アジサイと
傘にポツポツ
雨落ちる



友部小6年(当時)
郡司 乙芭

支部だより ひがし

第 167 号

(令和 5 年)

発行日 2023 年 6 月 15 日
発行 笠間市社協東支部
編集 広報委員会
印刷 有限会社 テクノプラン



4年振りとなる全員参加の代議委員会



支部長
鈴木 義雄

新しい試みを見届ける年

令和5年度 東支部代議員会 開催

社協東支部の活動に對しまして、地域の皆様より一方ならぬご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。令和5年度のスタートに当たり、

一言、思いを述べさせて頂きます。

昨年度は、計画した事業のほぼ100%が実施されるなど、支部活動の上でも「脱コロナ」の気運が感じられる年となりました。令和5年度も、現在のところ、この傾向が一段と進むと考えられています。

支部といたしましては、地域の皆様の笑顔を思い浮かべつつ、一つ一つの事業を丁寧に、確実に進めることは勿論、特に昨年度から取り組みを開始した「新しい試み」について、その定着と成果を見届ける責任があると考えています。

一つは、個人情報保護に對対応した「回覧板」による募集方法について。もう一つは、これまで検討を重ねてきた「女性部員のなり手不足解消」のための諸施策について。

令和5年度は、そうした意味で、いわば「これまで待っていた種に丈夫な芽生えを促す年」にするため、皆様方のご支援を重ねてお願い申し上げます。

令和5年度事業計画

※「新しい試み」の定着推進

1 地域交流活動の推進

- (1) 友部小学校との交流
- (2) 特別支援学校との交流
- (3) 通学児童を対象とした交通安全・防犯活動

※安全な活動のための講習会を開催

- (4) 地区敬老会へ参画・協力を開催

2 人づくり・地域づくり事業への支援

- (1) 地域交流事業への支援
- (2) 「ふれあいサロン」づくりの推進

3 高齢者の親睦と健康づくり支援

- (1) 輪投げ大会
- (2) グラウンドゴルフ大会



4 子どもの健全育成支援

- (1) 子ども会事業への支援
- (2) 子ども会との交流懇談会
- (3) 子ども会活動費助成

5 女性部の活動

- (1) 高齢者福祉活動
- 4ブロックにおいて
- ①ミニサロン
- ②対話と食卓会

- (2) 一人暮らし高齢者への配食サービス(年2回)
- (3) ふるさとまつりにバザー出店

- (4) 各種研修・交流

・女性部研修

6 広報委員会活動

- (1) 広報誌「支部だよりひがし」の発行(年4回)
- (2) 広報委員研修会

7 福祉推進員支部研修

支部委員・福祉推進員との交流研修開催

8 笠間市防犯活動の参加協力

- (1) 市防犯連絡協議会の参加
- (2) 年末年始特別警戒防犯パトロール出発式の参加

9 新設された「地域の話し合いの場」への参加(社協主催)

10 社協会員会費の募集

事業促進のために、会員会費を、区長・班長・福祉推進員・民生児童委員の皆さんにお願いし募集します。



令和5年度東支部役員 (※は新任)

執行部

支部長 鈴木 義雄
副支部長 *橋本 泰享

監事

*石崎千賀子
*小島 耕平
*深谷 章一



左から鈴木支部長、橋本(八)、橋本(泰)、石崎副支部長

○広報委員長 *岩田 孝司
○民生児童委員代表 青木 とみ子

○支部委員代表 (南友部・宮前鴻巣) 武藤 千秋(柿橋五平)

*菊田 光一(南友部)
*屋代 武彦(宮前鴻巣)
*倉持 享一(柿橋)
*藤枝 和也(五平)



女性部総会で挨拶する鈴木支部長

女性部

部長(副支部長兼任) *石崎千賀子

副部長

*深谷 照子(南友部)
*宇佐美弘子(柿橋)
*瀧本 育子(宮前鴻巣)
*増渕 明美(五平)



左から、石崎、増渕、宇佐美、深谷、瀧本さん

コロナと共存 有意義な活動

女性部部長 石崎 千賀子



この度、東支部女性部部長(副支部長兼任)に任命されました、石崎です。今年度は、コロナと共存の中での活動となりますが、この様な時でも「有意義なひととき」が持てるお手伝いが出来たら良いな!と思っています。女性部活動は、各ブロック毎に、①対話と食事会、②ミニサロン、③高齢者対象の配食、④小学生の登校の安全を見守る立哨、⑤ふるさと祭りのバザー販売等を計画し実施をしていきたいと考えています。皆様のご協力を頂きながら、楽しく進めて参りますので、よろしくお願い致します。

生きがい グラウンドゴルフとひ孫のおもち作り

鴻巣 小島 力男



思い出がたくさん詰まった船の前で

私は、昭和18年東京の墨田生まれです。東京大空襲は、母親の背中で体験、子供時代は父の生家近くの筑波町北条(現・つくば市)で過ごしました。17歳から30歳まで、船の無線通信士として働きしました。30歳で下船、羽鳥(現・小美玉市)の横浜ゴムに就職、35年勤め退職し現在に至ります。船員時代は色々な経験をしました。小名浜港で、チリ地震津波の洗礼、鮪船では怪我をしてアメリカ空軍

と海軍に助けられました。また、マリーシャル諸島で座礁船の救助に当たったり等、そんな忙しい「船方さん」にも暇な時はあって、仕事の合間の物づくりの趣味は、その頃からです。70歳の時、近所の飯田さんに誘われ、クロッキーとグラウンドゴルフを始め週3回行い、今ではライフワークになっています。また、孫は女の子で、高校2年と小学5年。「ひ孫」が期待できるので、木でオモチャを作り、それが今の私の「生きがい」かな、という訳で、あと少しでいいから元気であられる様に願っています。

(友部 淳子)

令和4年度収支決算と令和5年度収支予算 (単位:円)

<収入の部>

科目	令和4年度決算額	令和5年度予算額
繰越金	633,295	596,051
会員会費還元金	1,036,500	1,020,000
福祉コミュニティ助成金	50,000	50,000
広報助成金	103,650	102,000
雑収入	70,863	31,949
合計	1,894,308	1,800,000

<支出の部>

科目	令和4年度決算額	令和5年度予算額
事務費	11,121	20,000
会議費	16,993	50,000
組織強化費	25,310	30,000
慶弔費	0	20,000
事業費	172,279	250,000
女性部	454,651	540,000
広報委員会	214,640	250,000
福祉推進研修会	43,263	60,000
地域活動推進費	60,000	230,000
予備費	300,000	350,000
合計	1,298,257	1,800,000

募集コーナー

『立哨』に協力ください! 社協東支部では、朝、登校する子供達の安全を見守る「立哨活動」にご協力いただける方を募集しています。

活動は、支部内の交差点等で毎月第2火曜日の午前7時頃から、20分程度です。毎回でなくても構いません。立哨時の帽子やベスト及び保険などは支部で用意いたしますので、よろしく願います。

※詳しくは笠間市社会福祉協議会支部担当会澤・柿長までご相談を。

771-0730



編集あとがき

今年は、コロナも和らいで、お花見を楽しんだ人も多かったようです。また、こども達も笑顔で入学式を迎えることができました。そのような中で、広報委員会も新委員長を迎え、新たなスタートを切りました。支部活動を伝える唯一の媒体としての「支部だより ひがし」を多くの方に手に取っていただけるような、紙面を作っていきたいと考えています。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

(友部 淳子)